

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2000-307780(P2000-307780A)
【公開日】平成12年11月2日(2000.11.2)
【出願番号】特願平11-111806
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/21 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/21

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月26日(2007.1.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インクジェット方式によって記録を行い、コピー機能とファクシミリ機能とを有する記録装置において、
ファクシミリ受信画像記録用の記録紙よりサイズが小さい記録紙にコピーを行うように設定する設定手段と；

上記記録装置の使用者が上記設定を選択している場合、上記設定が解除されるまでの間にファクシミリを受信すると、受信データを印字せずに記憶手段に記憶し、上記設定が解除された後に、印字を行う制御手段と；
を有することを特徴とする記録装置。

【請求項2】 インクジェット方式によって記録を行い、コピー機能とファクシミリ機能とを有する記録装置において、
ファクシミリ受信画像記録用の記録紙よりサイズが小さい記録紙にコピーを行うように設定する設定手段と；

上記記録装置の使用者が上記設定を選択している場合、上記設定が解除されるまでの間にファクシミリを受信すると、ファクシミリ通信をエラー終了する制御手段と；
を有することを特徴とする記録装置。